

衆議院経済産業委員会ニュース

平成 22.11.12 第 176 回国会第 4 号

11 月 12 日（金）第 4 回の委員会が開かれました。

- 1 外国為替及び外国貿易法第十条第二項の規定に基づき、北朝鮮を仕向地とする貨物の輸出及び北朝鮮を原産地又は船積地域とする貨物の輸入につき承認義務を課する等の措置を講じたことについて承認を求めるの件（内閣提出、承認第 1 号）（参議院送付）
 - ・大畠経済産業大臣、東内閣府副大臣、五十嵐財務副大臣、菊田外務大臣政務官、田嶋経済産業大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
 - ・採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
（賛成 民主、自民、公明、共産、みんな、日本）

（質疑者及び主な質疑内容）

西村 康稔君（自民）

- ・日露間で北方領土問題が取り上げられている現状で日露投資フォーラムを開催する必要性について経済産業大臣の見解を聞きたい。
- ・北朝鮮への送金の報告下限額を撤廃し、全て届出制にするという厳しい措置が必要だと考えるが大畠経済産業大臣の見解を聞きたい。

吉井 英勝君（共産）

- ・北朝鮮と貿易のある主要国の貿易額の推移及び迂回ルートを使用した貿易の現状について外務省に確認したい。
- ・北朝鮮の非核化等の問題について、民主党政権における対応の方向性がはっきりしていない。今後どのように対応していくのか大畠経済産業大臣の見解を聞きたい。

橘 慶一郎君（自民）

- ・北朝鮮にとって主要な貿易国の一つであった日本が輸出入禁止措置を行うことが、北朝鮮にどれほどの影響を与えているか。
- ・不正輸出事件が起こらないようにするためにどのような取組みを行なうのか、政府の方針を聞きたい。

佐藤 茂樹君（公明）

- ・2010年7月から実施されている財務省による追加制裁措置の実施状況及び成果について聞きたい。
- ・カナダが北朝鮮に対して、新たな独自制裁措置に踏み切ったが、このタイミングで追加制裁措置を行った背景及びその理由とは何か。